

学校研究計画

1. 研究主題

主体的に取り組む児童を育て、学びを実感できる授業づくり
～物語文を中心に～

2. 主題設定の理由

本校は昨年度、算数科において対話的な学び合いを通して学びを実感できる授業づくりをめざして、次のようなことに重点をおいて授業づくりを行ってきた。

- ① 主体的な学びにつながる課題設定の工夫（学びの12か条＋2条）
- ② 学び合いを促す展開の工夫（学びの12か条＋3条）
- ③ 学びの自覚につながる振り返り

その結果、「友達の考えをよく聞こう」「自分の力で今日学習した練習問題を解こう」としている児童の割合が増えた。教師も、課題提示や学び合いを意識した授業改善を推進することができた。

しかし、「主体的に」問題から大切なことを読み取り、自分の考えを伝えたり書いたりすることを苦手と感じている児童が多いということが分かった。また、考えの根拠や筋道を明確にして、説明や論述をする力にも依然課題がある。普段の学習において、国語の読む力にも課題が感じられる。

そこで、今年度は国語科において児童が主体的に取り組む、自分たちで学習をつくることを目指し、研究主題を「主体的に取り組む児童を育て、学びが実感できる授業づくり」、副題を「物語文を中心に」と設定した。国語科の物語文において、教師も児童もつきたい力と言語活動、単元計画を明確にもつことで、児童が主体的に学習に取り組むことができ、自分の読みの深まりを実感することができる。以上のような授業をめざして、研究を進めていくこととする。

3. 研究内容

（1）研究の重点

- ① つけたい力をつけるための単元計画
 - ・ つけたい力の明確化
 - ・ 主体的に取り組む言語活動の選定
 - ・ 単元計画づくり
- ② つけたい力につなげる学習の工夫
 - ・ 読むための指導の工夫
 - ・ 対話的な学びの充実
- ③ つけたい力につなげる手立ての工夫
 - ・ ねらいを達成した児童の具体化とその手立て
 - ・ 振り返り活動の充実

(2) 学習規律と学びの基盤づくり

①学習規律

- ・学習規律の確認，徹底
- ・生徒指導の三機能を生かした学習指導（自己肯定感）

②学びの基盤づくり

- ・声の力…暗唱の取組（毎月の暗唱，暗唱集会 11月）
進んで発言する習慣作り（あいさつ，号令，音読）
- ・語彙力…学習の言葉揭示，辞書の活用
- ・書く力…100字作文，200字作文の取組（単元末，行事後，日記等）
- ・話す力，聞く力…学びのスタイル（交流の仕方），さくらチャレンジ
- ・読書力…学級文庫の充実，学年相応の読書への取組

③ 進んで考えるみんなで作る授業

- ・考えたくなる課題
- ・必要性のある話し合い
- ・学びの実感につながる振り返り

④ 「授業交流」の取組

- ・教師の授業交流
- ・児童の授業交流

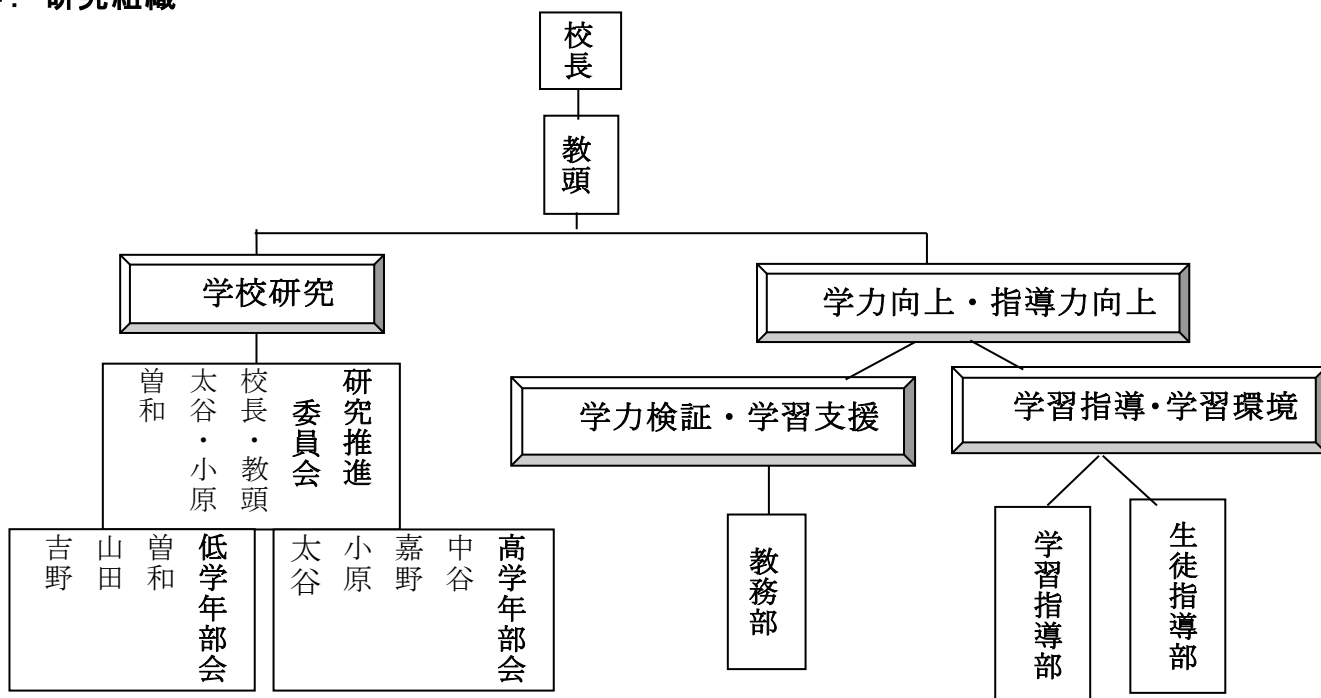
⑤ 朝自習・しいの木タイムの充実

- ・朝自習：計算力，作文力，読む力
- ・しいの木：活用力

⑥ 家庭学習の充実

- ・家庭学習の約束，自学のすすめ取組
- ・「音読」「計算」「漢字」「自学」等への取組
- ・家庭学習パワーアップ週間の取組

4. 研究組織



5. 研究計画

4月	今年度の研究について，校内研修サポート 学習規律の取組，学びのスタイル，教師アンケート（毎月）
5月	提案授業（6年），授業整理会 指導案検討（4年）（校内研修サポート）
6月	校内研修サポート（4年），授業整理会 授業交流（児童）
7月	学期末児童アンケート
8月	校内研修，校内研修サポート 指導案検討（3年，5年）
9月	学びのスタイル
10月	研究授業（5年）（計画訪問），授業整理会 授業交流（教師）
11月	研究授業（3年），授業整理会
12月	学期末児童アンケート
1月	今年度の振り返り，成果と課題
2月	学期末児童アンケート 今年度の研究のまとめ作成
3月	来年度の研究の方向性について

6. 研究構想図

学校教育目標 **かしこく やさしく たくましく**

【めざす子ども像】 校訓「自学、至誠、敬愛」

<p>〈すすんで学ぶ子〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を見つけ、課題を解決するために考え、より良い判断ができる子 ・自分の考えだけでなく、友達の考えも大切にしている子 	<p>〈やりぬく子〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あきらめずに最後までがんばろうとする子 ・自分のすべきことを、心を込めて取り組むことができる子 	<p>〈健康で思いやりのある子〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認め合い、助け合い、励まし合える子 ・ふるさとが好きで、感謝の気持ちを素直に表現できる子
---	--	---

研究主題

主体的に取り組む児童を育て、学びを実感できる授業づくり

～物語文を中心に～

